

科目番号	53027	分類	特別研究	履修者	看護科学コース	学年	1	
科目名	保健統計学 ( Health Infomatics )					1		
						配当シスター		
						後期		
担当者	○高木 晴良 ・ 佐藤 潤		区分	必修	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
保健医療分野のさまざまな情報について理解し、その活用方法について学ぶ。 1. コンピュータ及び統計解析を習得するための基本的な知識を理解する 2. 統計解析演習（データの整理から統計解析まで）を行い、基本的な解析手法を理解する						○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力	
						○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力	
							3. 臨床現場での仕事を円滑にこなす看護基礎教育を担うことができる能力	
							4. 看護管理者として、臨床現場においてリーダーシップをとりながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力	
							5. 実践を行いながら学部学生の成績も実習を指導できる能力	
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
第1回	コンピュータと統計の基礎知識						高木	
第2回	Excel の基本操作と e-Stat のグラフ化						高木	
第3回	統計ソフト（SPSS 他）について						佐藤	
第4回	Excel を用いたデータセットの作り方						佐藤	
第5回	データセットの作成とエラーチェック						佐藤	
第6回	SPSS におけるデータセットと記述統計量の算出						佐藤	
第7回	SPSS を用いた 2 群の平均値の検定方法（t 検定）						佐藤	
第8回	SPSS を用いた 2 群の平均値の検定方法（Mann-Whitney の U 検定, paired t 検定, Wilcoxon 符号付き順位検定）						佐藤	
第9回	SPSS を用いた多群の平均値の検定方法（1 元配置分散分析、多重比較, Kruskal-Wallis 検定）						佐藤	
第10回	SPSS による比率の差の検定（カイ二乗検定、フィッシャーの直接確率法）						高木	
第11回	SPSS による母平均値の検定・母比率の検定						高木	
第12回	SPSS による回帰分析・相関分析						高木	
第13回	SPSS による多変量解析（重回帰分析）						高木	
第14回	SPSS による多変量解析（2元配置分散分析）						高木	
第15回	SPSS による多変量解析（ロジスティック回帰分析）						高木	
事前・事後学習	事前学習：事前に学修している「研究特論」の該当部分を復習し、参考図書の該当部分を読んでおくこと 事後学習：講義で使うデータを利用して、一人で解析できるように復習すること 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み込むこと。							
評価の方法	講義の参加状況及び試験により評価する。 フィードバックは適宜行う。							
参考図書・資料等	系統看護学講座 基礎 統計学 医学書院 その他、適宜資料等を配布する							
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							